

今を時めく彦根伝統工芸 技と匠展

2023年6月14日(水)→6月19日(月) 6日間

10:00~19:00 (最終日は17時閉場)



漆・永樂屋×陶・中野 亘
「陶胎朱漆蒔絵蓮華之図大壺」

φ30×高さ32 (cm)



伝匠 彦根甲冑
「井伊直孝所用型」
サイズ (店頭発表)

甲冑のご注文承ります。

meitetsu
名鉄百貨店

〒450-8505 名古屋市中村区名駅1-2-1
本店 Tel.052-585-1111
www.e-meitetsu.com
営業時間：10時~20時 (一部10時~19時)

名鉄百貨店本店 [本館]
10階 美術サロン II

※今回のご案内は、<名鉄百貨店>の保有・管理する顧客データを利用して<名鉄百貨店>が送付しました。
また、名鉄ミュージアムカード会員様には「MEITETSU μ's Card 個人情報の取扱いに関する特約」に基づき<名鉄百貨店>が送付しました。お問い合わせ=052-585-1111



六角厨子

巾 25.5×高さ 37×奥行 25.5 (cm)



漆・永樂屋×陶・中野亘 陶胎黒漆波紋大壺

φ 35×高さ 38 (cm)



小玉 台付

巾 35.5×高さ 61.5×奥行 25 (cm)

滋賀県彦根市に根づく伝統的工芸の多くは江戸時代初期の武具職人たちが井伊家の庇護のもと、彦根仏壇をはじめ、多くの工芸品を手掛けたことに始まります。明治・大正・昭和の時代を経てこの現代、彦根仏壇は業界で初めて経済産業大臣指定伝統工芸品第一号として認定され、令和に入り、伝統的工芸品はいつしか美術工芸品とまでいわれるようになりました。

このたび、愛知県初開催となりますが、井伊家三十五万石に芽生えた今を時めく彦根伝統的工芸の技と匠の作品をご覧ください。幸いです。

彦根仏壇は、江戸時代中期に武具、武器の製作に携わっていた塗師、指物師、鋳(かざり)金具師などが平和産業としての仏壇製造に転向したのが始まりといわれ、彦根藩主の強力な庇護のもとで、問屋制家内工業の形態とこれに伴う分業組織を完成し、彦根の城下町と中山道とを結ぶ重要点である通称『七曲がり』で発展の基盤が形成されました。現在では、七職と呼ばれる高度に専門化した職人が製作し、それぞれの工程を高い品質で手作業で仕上げています。蒔絵や金箔、鋳金具をふんだんに取り入れた豪華な4尺以上の大型仏壇が多く、耐久性にも優れた高級仏壇として全国的に高く評価されています。



小樂 白漆上置型 全宗派
巾 36×高さ 63×奥行 34 (cm)



お仕立て仏壇(別誂)の
相談・製造も承ります。



国内屈指の金仏壇製造工場 令和5年全国伝統的工芸品仏壇仏具展
経済産業省製造産業局長賞(全国2位)受賞実績



創業文政三年 仏壇・仏具



※画像はイメージです。実際の展示品とは一部異なる場合もございますのであらかじめご了承ください。